

教育学演習Ⅱ

科目ナンバリング SEM-302
必修 2単位

1. 授業の概要(ねらい)
 - ・各自がテーマを設定し、文献や授業記録、講義等をもとに研究を進めるようにする。
 - ・各自の研究の過程を発表し合い、検討することによって、互いの研究を深め合うようにする。
 - ・研究を通して、学校教育に対する理解をさらに深めるとともに、教員としての資質・能力を養う。
2. 授業の到達目標
 - ・道徳科の授業の在り方について、基礎的・基本的な知識・技能を習得する。
 - ・学校の教育活動全体を通じて行う道徳教育の在り方について、理解を深めることができる。
 - ・道徳教育について、様々な視点から考察することができる。
3. 成績評価の方法および基準
授業への取り組み姿勢や発表内容(40%)、授業分析のレポート等提出物(60%)
4. 教科書・参考文献
教科書
文部科学省 『小学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編』(平成29年6月)
参考文献
『これからの道徳教育と「道徳科」の展望』(平成28年11月) 東洋館出版社
5. 準備学修の内容
 - ・小学校及び中学校学習指導要領を基に、道徳科の指導内容を理解しておくこと。
 - ・参考となる資料や文献を積極的に収集するよう努めること。
6. その他履修上の注意事項
 - ・研究に対して、主体的かつ積極的に取り組むことを期待する。
 - ・道徳教育と道徳科に強い関心を持つとともに、教師としての資質・能力を身に付ける努力をして欲しい。
7. 授業内容
 - 【第1回】 オリエンテーション(研究の進め方)
 - 【第2回】 研究テーマについて検討し設定する。
 - 【第3回】 研究課題に沿って資料収集をし、検討する。
 - 【第4回】 道徳科の授業分析をし、事例研究をする。
 - 【第5回】 各自の進捗状況を発表し、検討する。
 - 【第6回】 各自の進捗状況を検討し、発表する。
 - 【第7回】 各自のレポートをもとにグループで協議する。
 - 【第8回】 各自のレポートをもとにグループで協議する。
 - 【第9回】 各自のレポートをもとにグループで協議する。
 - 【第10回】 研究テーマに沿って、プレゼンテーションを作成する。
 - 【第11回】 プレゼンテーションと意見交換(個々の課題への改善点の協議)
 - 【第12回】 プレゼンテーションと意見交換(個々の課題への改善点の協議)
 - 【第13回】 プレゼンテーションと意見交換(個々の課題への改善点の協議)
 - 【第14回】 プレゼンテーションと意見交換(個々の課題への改善点の協議)
 - 【第15回】 研究のまとめ